

2018 年度  
(平成 30 年度)

# 入学者選抜要項

島根県立大学人間文化学部  
島根県立大学短期大学部

## 目 次

### ◀島根県立大学人間文化学部 保育教育学科・地域文化学科▶

島根県立大学人間文化学部への入学を志願されるみなさんへ……………	1
＝島根県立大学人間文化学部のアドミッションポリシー＝	
I 募集人員	
島根県立大学人間文化学部募集人員……………	2
II 入学者選抜試験実施内容	
1 一般入試……………	2
2 推薦入試（県内高等学校推薦・自己推薦）……………	6
3 社会人・学士入試……………	10
4 帰国子女入試……………	11
5 私費外国人留学生入試……………	12

### ◀島根県立大学短期大学部 保育学科・総合文化学科▶

島根県立大学短期大学部への入学を志願されるみなさんへ……………	13
＝島根県立大学短期大学部のアドミッションポリシー＝	
III 募集人員	
島根県立大学短期大学部募集人員……………	14
IV 入学者選抜試験実施内容	
1 一般入試……………	14
2 推薦入試（県内高等学校推薦・自己推薦）……………	17
3 社会人・学士入試（保育学科）、社会人入試（総合文化学科）……………	19
4 帰国子女入試……………	20
5 私費外国人留学生入試……………	22
V 障がいのある入試志願者の事前相談＜島根県立大学・島根県立大学短期大学部＞……………	23
VI 平成 29 年度島根県立大学短期大学部入学者選抜結果 ＜島根県立大学短期大学部＞……………	23
VII Q & A 集＜島根県立大学・島根県立大学短期大学部＞……………	24
VIII 平成 30 年度入学者選抜試験日程一覧＜島根県立大学・島根県立大学短期大学部＞……………	巻末

---

## 島根県立大学人間文化学部への入学を志願されるみなさんへ

### ＝島根県立大学人間文化学部のアドミッションポリシー＝

---

#### 島根県立大学人間文化学部 アドミッションポリシー

人間文化学部では、教育研究上の目的、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、受け入れる学生に求める学力について、次のとおり定める。

[知識・技能]

● 高等学校における基本的な教科を幅広く理解し、大学で学んでいく上で必要な基礎的な学力を身に付けている人

[思考力・判断力・表現力]

● 広く多様な角度から物事を捉える視野と、自ら主体的に考える姿勢を有し、自らの考えを的確に言葉や文章によって伝えることができる人

[関心・意欲・態度]

● 大学での学びを地域に還元し、他者と協調しながらこれからの地域社会を担っていこうとする強い意欲のある人

#### 保育教育学科 アドミッションポリシー

保育教育学科では、教育研究上の目的、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、受け入れる学生に求める学力について、次のとおり定める。

[知識・技能]

● 保育者・教育者としての専門的知識や技能を身に付けていくために必要な基礎的な学力を有している人

[思考力・判断力・表現力]

● 多様な角度から課題を捉え、自分の視点で考察した上で、自分の考えを的確に言葉や文章によって伝えることができる人

[関心・意欲・態度]

● 保育者・教育者として、大学で学んだ専門的知識や技能を地域に還元し、他者と協調しながら社会に貢献していこうとする強い意欲を有している人

#### 地域文化学科 アドミッションポリシー

地域文化学科では、教育研究上の目的、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、受け入れる学生に求める学力について、次のとおり定める。

[知識・技能]

● 文化に関する様々な分野からの専門的な学びを深めていくために必要な基礎的な学力を有している人

[思考力・判断力・表現力]

● 広い視野から事象を見て、自ら見出した課題を主体的に考え、自分の考えを的確に言葉や文章によって伝えることができる人

[関心・意欲・態度]

● 地域の文化から日本、海外諸地域の文化まで多様な視点から文化について学び、学んだことを地域において還元し、社会に貢献していこうとする強い意欲を有している人

## I 募集人員

学科	入学定員	募集人員						
		一般入試 〈注1〉		推薦入試		社会人・ 学士入試	帰国子女 入試	私費外国人 留学生入試
		前期	後期	県内高等 学校推薦 〈注2〉	自己推薦 〈注3〉			
保育教育 学科	40名	20名	-	12名	8名	1名以内	1名以内	1名以内
地域文化 学科	70名	30名	10名	-	30名 (県内優先枠20名)	1名以内	1名以内	1名以内

注1「一般入試（前期）」の募集人員には、「社会人・学士入試」、「帰国子女入試」及び「私費外国人留学生入試」の募集人員を含みます。

注2「推薦入試（県内高等学校推薦）」へ推薦できる人数は、島根県内高等学校等から各校2名以内とします。

注3 保育教育学科の「推薦入試（自己推薦）」は、島根県内高等学校等の生徒を対象とします。地域文化学科の「推薦入試（自己推薦）」は、県内外の高等学校等の生徒を対象とします。

## II 入学者選抜試験実施内容

### 1 一般入試

#### (1) 募集人員

保育教育学科	20名
地域文化学科（前期）	30名
地域文化学科（後期）	10名
計	60名

(注) 募集人員（保育教育学科、地域文化学科（前期））には、社会人・学士入試、帰国子女入試及び私費外国人留学生入試の募集人員を含みます。

#### (2) 出願要件

次の各号のいずれかに該当し、かつ、平成30年度大学入試センター試験の教科・科目のうち、本学が定める教科・科目のすべてを受験した者としてします。

- 1) 高等学校もしくは中等教育学校の後期課程を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者
- 2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成30年3月に修了見込みの者
- 3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各項目のいずれかに該当する者及び平成30年3月31日までにこれに該当する見込みの者
  - ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
  - ③専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に終了した者
  - ④文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号）

- ⑤高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- ⑥本学の定めるところにより、個別の入学資格審査をもって、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成 30 年 3 月 31 日までに年齢満 18 歳に達するもの
- \*なお、学校教育法施行規則第 150 条第 7 号の規定（本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業したものと同等以上の学力があると認める場合）による出願については、事前に入学資格の審査を行います。下記期限（必着）までに入学資格認定申請書を提出してください。申請書様式は、島根県立大学短期大学部ホームページ（<http://matsuec.u-shimane.ac.jp>）からダウンロードできます。
- 大学入試センター試験の出願受付前に入学資格認定書の交付を受けようとする場合  
平成 29 年 8 月 28 日（月）まで（必着）
- 上記以外の場合  
平成 30 年 1 月 19 日（金）まで（必着）

### （3）選抜方法等

#### ① 選抜方法

合格者の決定は、大学入試センター試験、個別学力試験及び調査書を総合して行います。

#### 【保育教育学科】

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目		個別学力 試験科目	備考
教科	科目選択方法		
国語	「国語」	必須	面接資料として、「志願理由書」の提出を求める
数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」のうち1科目 <sup>&lt;注1&gt;</sup>		
外国語	「英語」（リスニングテストを課す）		
理科	理科①（「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」）のうち2科目（理科①は、2科目の受験で1科目とみなす） 又は理科②（「物理」「化学」「生物」「地学」）のうち1科目 <sup>&lt;注2&gt;</sup>	1 科目 <sup>&lt;注5&gt;</sup>	
地理歴史 ・公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」のうち1科目 <sup>&lt;注3&gt;</sup>		

注1 「数学」について、2科目受験している場合は高得点の1科目を利用します。

注2 「理科①」の2科目と「理科②」の1科目のいずれも受験している場合は、「理科①」の2科目の合計得点と「理科②」の1科目の得点のうち、高得点を利用します。

「理科②」について、2科目受験している場合は、第1解答科目<sup><注4></sup>を利用します。

注3 「地理歴史・公民」について、2科目受験している場合は第1解答科目<sup><注4></sup>を利用します。

注4 「理科②」「地理歴史・公民」の試験時間に2科目を受験する場合、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」と呼びます。

注5 「理科」「地理歴史・公民」の中から高得点の1科目を利用します。

【地域文化学科】

ア 前期日程

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目		個別学力 試験科目	備考
教科	科目選択方法		
国語	「国語」	必須	面接
外国語	「英語」(リスニングテストを課す)		
数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・ 数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」の うち1科目<注1>	3 科目 <注5>	
理科	理科①(「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地 学基礎)のうち2科目(理科①は、2科目の受 験で1科目とみなす)又は理科②(「物理」「化 学」「生物」「地学)のうち1科目<注2>		
地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」のうち1科目<注3>		
公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・ 経済」のうち1科目<注3>		

注1「数学」について、2科目受験している場合は高得点の1科目を利用します。

注2「理科①」の2科目と「理科②」の1科目のいずれも受験している場合は、「理科①」の2科目の合計得点と「理科②」の1科目の得点のうち、高得点を利用します。

「理科②」について、2科目受験している場合は、第1解答科目<注4>を利用します。

注3「地理歴史」から1科目及び「公民」から1科目の2科目を受験している場合、当該科目については第1、2解答科目<注4>に関係なく、両科目を利用する科目<注5>の対象とします。

上記以外の場合は、第1解答科目<注4>を利用します。

注4「理科②」「地理歴史・公民」の試験時間に2科目を受験する場合、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」と呼びます。

注5「数学」「理科」「地理歴史」「公民」の中から高得点の3科目を利用します。

イ 後期日程

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目		個別学力 試験科目	備考
教科	科目選択方法		
国語	「国語」	必須	面接
外国語	「英語」(リスニングテストを課す)		
数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・ 数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」の うち1科目<注1>	2 科目 <注5>	
理科	理科①(「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地 学基礎)のうち2科目(理科①は、2科目の受 験で1科目とみなす)又は理科②(「物理」「化 学」「生物」「地学)のうち1科目<注2>		
地理歴史 ・公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経 済」「倫理、政治・経済」のうち1科目<注3>		

注1「数学」について、2科目受験している場合は高得点の1科目を利用します。

注2「理科①」の2科目と「理科②」の1科目のいずれも受験している場合は、「理科①」の2科目の合計得点と「理科②」の1科目の得点のうち、高得点を利用します。

「理科②」について、2科目受験している場合は、第1解答科目<注4>を利用します。

注3「地理歴史・公民」について、2科目受験している場合は第1解答科目<注4>を利用します。

注4 「理科②」「地理歴史・公民」の試験時間に2科目を受験する場合、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」と呼びます。

注5 「数学」「理科」「地理歴史・公民」の中から高得点の2科目を利用します。

## ② 配点

### 【保育教育学科】

大学入試センター試験					個別学力試験	合計
国語	数学	外国語	理科	地歴・公民	面接 (志願理由書)	
100	100	100	100 (1科目)		100	500

備考1 調査書は、総合判定の資料にします。

備考2 大学入試センター試験は、「国語」(200点)を100点に、「外国語(英語)」(250点)を100点に換算します。「理科」「地歴・公民」の中から高得点の1科目を利用します。

### 【地域文化学科】

#### ア 前期日程

大学入試センター試験						個別学力試験	合計
国語	外国語	数学	理科	地歴	公民	面接 (志願理由書)	
150	150	150 (3科目)				150	600

備考1 調査書は、総合判定の資料にします。

備考2 大学入試センター試験は、「国語」(200点)を150点に、「外国語(英語)」(250点)を150点に換算し、「数学」「理科」「地歴」「公民」の中から高得点の3科目を利用し、各科目100点を50点に換算します。

#### イ 後期日程

大学入試センター試験					個別学力試験	合計
国語	外国語	数学	理科	地歴・公民	面接 (志願理由書)	
100	100	100 (2科目)			200	500

備考1 調査書は、総合判定の資料にします。

備考2 大学入試センター試験は、「国語」(200点)を100点に、「外国語(英語)」(250点)を100点に換算し、「数学」「理科」「地歴・公民」の中から高得点の2科目を利用し、各科目100点を50点に換算します。

(4) 出願期間 平成30年1月22日(月)から1月31日(水)まで(締切日当日消印有効)

#### (5) 個別学力試験の期日

学科	種別	試験日
保育教育学科	-	平成30年2月25日(日)又は 2月26日(月)のいずれか1日
地域文化学科	前期	
	後期	平成30年3月12日(月)

(6) 個別学力試験の会場 島根県立大学短期大学部松江キャンパス(島根県松江市浜乃木7丁目2番地2号)

(7) 合格発表

学科	種別	合格発表
保育教育学科	-	平成 30 年 3 月 5 日 (月)
地域文化学科	前期	
	後期	平成 30 年 3 月 20 日 (火)

(8) 入学手続期間

学科	種別	入学手続期間
保育教育学科	-	平成 30 年 3 月 6 日 (火) から 3 月 15 日 (木) まで (必着)
地域文化学科	前期	
	後期	平成 30 年 3 月 21 日 (水) から 3 月 26 日 (月) まで (必着)

(9) 追加合格及び 2 次募集

募集人員に欠員が生じた場合は、追加合格又は 2 次募集を行うことがあります。

## 2 推薦入試

(1) 募集人員

保育教育学科 (県内高等学校推薦)	12 名
保育教育学科 (自己推薦)	8 名
地域文化学科 (自己推薦)	30 名 (県内優先枠 20 名)
計	50 名

(2) 出願要件

出願できる者は、次の出願要件 I 及び II に該当し、かつ、平成 30 年度大学入試センター試験の教科・科目のうち、本学が定める教科・科目のすべてを受験し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者としてします。

学科	種別	出願要件 I	出願要件 II
保育教育学科	県内高等学校推薦	次のいずれかに該当する者であること ア 島根県内の高等学校を平成 30 年 3 月卒業見込みの者 イ 島根県内において通常の課程による 12 年の学校教育を平成 30 年 3 月修了見込みの者	次のすべてに該当する者であること ア 人物・学業成績ともに優秀で、在学学校長が責任をもって推薦できる者 イ 調査書の全体の評定平均値が 3.8 以上の者
	自己推薦	次のいずれかに該当する者であること ア 島根県内の高等学校を平成 30 年 3 月卒業見込みの者 イ 島根県内において通常の課程による 12 年の学校教育を平成 30 年 3 月修了見込みの者	調査書の全体の評定平均値が 3.8 以上の者
地域文化学科	自己推薦	次のいずれかに該当する者であること ア 高等学校もしくは中等教育学校を平成 30 年 3 月卒業見込みの者 イ 通常の課程による 12 年の学校教育を平成 30 年 3 月修了見込みの者	調査書の全体の評定平均値が 3.8 以上の者



(3) 推薦枠

「推薦入試（県内高等学校推薦）」へ推薦できる人数は、島根県内の高等学校又は特別支援学校高等部から各校2名以内とします。この場合、本校、分校はそれぞれ1校として扱い、併設の定時制課程、通信制課程もそれぞれ1校として扱います。

(4) 選抜方法等

① 選抜方法

【保育教育学科】

ア 県内高等学校推薦

- ・小論文、面接、調査書、大学入試センター試験により選考を行い、可否を判定します。  
(面接資料として、「志願理由書」の提出を求めます。)

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目		個別学力 試験科目	書類審査	備考
教科	科目選択方法			
国語	「国語」(近代以降の文章)	必須	調査書	面接資料として、「志願理由書」の提出を求める
数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」のうち1科目 <sup>注1</sup>			
外国語	「英語」(リスニングテストを課す)			

注1 「数学」について、2科目受験している場合は高得点の1科目を利用する。

イ 自己推薦

- ・小論文、面接、調査書により選考を行い、可否を判定します。  
(面接資料として、「志願理由書」の提出を求めます。)
- ・ただし、上記選考合格者には大学入試センター試験を課し、その得点の合計が、「国語（近代以降の文章）」(100点)、「数学」(100点)、「外国語（英語）」(250点を100点に換算)の合計300点の50%以上であることを目安として最終合格とします。

個別学力 試験科目	書類審査	⇒	大学入試センター試験の受験を要する教科・科目			
			教科	科目選択方法		必須
			国語	「国語」(近代以降の文章)		
			数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」のうち1科目 <sup>注1</sup>		
外国語	「英語」(リスニングテストを課す)					

注1 「数学」について、2科目受験している場合は高得点の1科目を利用します。

## 【地域文化学科】

### 自己推薦

- ・小論文、面接、調査書により選考を行い、可否を判定します。  
(面接資料として、「志願理由書」の提出を求めます。)
- ・まず、募集定員の20名を島根県内の高等学校等からの受験生から成績順に選抜し、次に募集人員の10名を島根県外の高等学校等からの受験生及び20名の選抜枠に入らなかった島根県内の高等学校等からの受験者から成績順に選抜します。
- ・ただし、上記選考合格者には大学入試センター試験を課し、その得点の合計が、「国語(近代以降の文章)」(100点)、「外国語(英語)」(250点を100点に換算)、「数学」「理科」「地歴・公民」のうちから1科目(100点)の、合計300点の50%以上であることを目安として最終合格とします。

個別学力試験科目	書類審査	大学入試センター試験の受験を要する教科・科目		
		教科	科目選択方法	
小論文、面接 (面接資料として、「志願理由書」の提出を求める)	調査書	国語	「国語」(近代以降の文章)	必須
		外国語	「英語」(リスニングテストを課す)	
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」のうち1科目 <sup>注1)</sup>	1科目 <small>&lt;注5&gt;</small>
		理科	理科①(「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」のうち2科目(理科①は、2科目の受験で1科目とみなす)又は理科②(「物理」「化学」「生物」「地学」)のうち1科目 <sup>注2)</sup>	
地理歴史・公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」のうち1科目 <sup>注3)</sup>			

注1 「数学」について、2科目受験している場合は高得点の1科目を利用します。

注2 「理科①」の2科目と「理科②」の1科目のいずれも受験している場合は、「理科①」の2科目の合計得点と「理科②」の1科目の得点のうち、高得点を利用します。

「理科②」について、2科目受験している場合は、第1解答科目<sup>注4)</sup>を利用します。

注3 「地理歴史・公民」について、2科目受験している場合は第1解答科目<sup>注4)</sup>を利用します。

注4 「理科②」「地理歴史・公民」の試験時間に2科目を受験する場合、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」と呼びます。

注5 「数学」「理科」「地理歴史・公民」の中から最高得点の1科目を利用します。

## ② 配点

### 【保育教育学科】

#### ア 県内高等学校推薦

大学入試センター試験			個別学力試験		書類審査	合計
国語 (近代以降の文章)	数学	外国語	小論文	面接 (志願理由書)	調査書	
40			40	55	15	150

備考 大学入試センター試験は、「国語(近代以降の文章)」(100点)、「数学」(100点)、「外国語(英語)」(250点を200点に換算)の合計400点を40点に換算します。

## イ 自己推薦

個別学力試験		書類審査	合計
小論文	面接 (志願理由書)	調査書	
40	50	10	100

備考 大学入試センター試験の得点が、「国語（近代以降の文章）」（100点）、「数学」（100点）、「外国語（英語）」（250点を100点に換算）の合計300点の50%以上であることを目安として最終合格とします。

## 【地域文化学科】

### 自己推薦

個別学力試験		書類審査	合計
小論文	面接 (志願理由書)	調査書	
40	50	10	100

備考 大学入試センター試験の得点が、「国語（近代以降の文章）」（100点）、「外国語（英語）」（250点を100点に換算）、「数学」「理科」「地歴・公民」の中から最高得点の1科目利用（100点）の、合計300点の50%以上であることを目安として最終合格とします。

(5) 出願期間 平成29年11月20日（月）から11月24日（金）まで（締切日当日消印有効）

### (6) 個別学力試験の期日

学科	種別	試験日
保育教育学科	県内高等学校推薦	平成29年12月9日（土）
	自己推薦	
地域文化学科	自己推薦	

(7) 個別学力試験の会場 島根県立大学短期大学部松江キャンパス（島根県松江市浜乃木7丁目2番地2号）

### (8) 合格発表

学科	種別	合格発表
保育教育学科	県内高等学校推薦	平成30年2月7日（水）
	自己推薦	【1次】平成29年12月22日（金）〈注1〉
		【最終】平成30年2月7日（水）〈注2〉
地域文化学科	自己推薦	【1次】平成29年12月22日（金）〈注1〉
		【最終】平成30年2月7日（水）〈注2〉

注1 小論文、面接、調査書による選考結果の発表は平成29年12月22日（金）に実施します。

注2 大学入試センター試験後の最終合格発表は平成30年2月7日（水）に実施します。

(9) 入学手続期間 平成30年2月8日（木）から2月14日（水）まで（必着）

### 3 社会人・学士入試

#### (1) 募集人員

保育教育学科	1名以内
地域文化学科	1名以内

#### (2) 出願要件

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- 1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- 2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- 3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
- 4) 4年制大学を卒業した者又は平成30年3月卒業見込みの者

1)～3)においては、平成30年4月1日現在、年齢満23歳に達し、社会人経験を5年以上有することが必要です。(定時制、夜間、通信制以外の学校の在学期間は社会人経験に含みません。)

\*なお、学校教育法施行規則第150条第7号の規定（本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業したものと同等以上の学力があると認める場合）による出願については、事前に入学資格の審査を行います。平成29年9月21日（木）（必着）までに入学資格認定申請書を提出してください。申請書様式は、島根県立大学短期大学部ホームページ (<http://matsuec.u-shimane.ac.jp>) からダウンロードできます。

#### (3) 選抜方法等

##### ① 選抜方法

合格者の決定は、小論文、面接及び成績証明書を総合して行います。  
(面接資料として、「志願理由書」の提出を求めます。)

##### ② 配点

学科	個別学力試験		書類審査	合計
	小論文	面接(志願理由書)	成績証明書(注)	
保育教育学科	40	50	10	100
地域文化学科	40	50	10	100

注 成績証明書は、最終学歴のものとし、(成績証明書が提出できない場合は、「学習計画書」を提出するものとする。)

(4) 出願期間 平成29年11月20日(月)から11月24日(金)まで(締切日当日消印有効)

(5) 個別学力試験の期日 平成29年12月9日(土)

(6) 個別学力試験の会場 島根県立大学短期大学部松江キャンパス(島根県松江市浜乃木7丁目2番地2号)

(7) 合格発表 平成29年12月22日(金)

(8) 入学手続期間 平成29年12月25日(月)から12月29日(金)まで(必着)

## 4 帰国子女入試

### (1) 募集人員

保育教育学科	1名以内
地域文化学科	1名以内

### (2) 出願要件

日本国籍を有し、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けた者で、平成30年4月1日現在、年齢満23歳未満の者で次の各号のいずれかに該当するものとします。

- 1) 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を卒業（修了）した者、又は平成30年3月31日までに卒業（修了）見込みの者  
ただし、外国において最終の学年を含めて2年以上継続して学校教育を受けている者に限る。なお、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けた者とはみなさない。
- 2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、平成30年3月31日までに年齢満18歳に達する者
- 3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、平成30年3月31日までに年齢満18歳に達する者
- 4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、平成30年3月31日までに年齢満18歳に達する者

### (3) 選抜方法等

#### ① 選抜方法

合格者の決定は、小論文、面接及び成績証明書を総合して行います。  
(面接資料として、「志願理由書」の提出を求めます。)

#### ② 配点

学科	個別学力試験		書類審査	合計
	小論文	面接(志願理由書)	成績証明書(注)	
保育教育学科	40	50	10	100
地域文化学科	40	50	10	100

注 成績証明書は、最終学歴のものとしします。

(4) 出願期間 平成29年11月20日(月)から11月24日(金)まで(締切日当日消印有効)

(5) 個別学力試験の期日 平成29年12月9日(土)

(6) 個別学力試験の会場 島根県立大学短期大学部松江キャンパス(島根県松江市浜乃木7丁目2番地2号)

(7) 合格発表 平成29年12月22日(金)

(8) 入学手続期間 平成29年12月25日(月)から12月29日(金)まで(必着)

## 5 私費外国人留学生入試

### (1) 募集人員

保育教育学科	1名以内
地域文化学科	1名以内

### (2) 出願要件

日本国籍を有しない者で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「平成28年度日本留学試験」の第2回（平成28年11月実施の試験）又は「平成29年度日本留学試験」の第1回（平成29年6月実施の試験）を受験し、かつ、出入国管理及び難民認定法別表第一の四に定める在留資格「留学」を有する者、又は取得できる見込みの者のうち、次のいずれかに該当するものとします。

- 1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- 2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、平成30年3月31日までに年齢満18歳に達する者
- 3) ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、平成30年3月31日までに年齢満18歳に達する者
- 4) フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、平成30年3月31日までに年齢満18歳に達する者

### (3) 選抜方法等

#### ① 選抜方法

合格者の決定は、日本留学試験〔受験指定科目は日本語（記述を含む）、総合科目、数学（コース1）〕、小論文、面接（出題言語は日本語）及び成績証明書を総合して行います。（面接資料として、「志願理由書」の提出を求めます。）

#### ② 配点

学科	日本留学試験（注1）			個別学力試験		書類審査	合計
	日本語（記述を含む）	総合科目	数学（コース1）	小論文	面接（志願理由書）	成績証明書（注2）	
保育教育学科	20	20	10	40	50	10	150
地域文化学科	20	20	10	40	50	10	150

注1 日本留学試験の受験指定科目は、「日本語（記述を含む）」・「総合科目」・「数学（コース1）」を課す。出題言語は日本語とします。

注2 成績証明書は、最終学歴のものとなります。

(4) 出願期間 平成29年11月20日（月）から11月24日（金）まで（締切日当日消印有効）

(5) 個別学力試験の期日 平成29年12月9日（土）

(6) 個別学力試験の会場 島根県立大学短期大学部松江キャンパス（島根県松江市浜乃木7丁目24番地2号）

(7) 合格発表 平成29年12月22日（金）

(8) 入学手続期間 平成29年12月25日（月）から12月29日（金）まで（必着）

---

## 島根県立大学短期大学部への入学を志願されるみなさんへ

### ＝島根県立大学短期大学部のアドミッションポリシー＝

---

#### 島根県立大学短期大学部 アドミッションポリシー

島根県立大学短期大学部では、教育研究上の目的、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、受け入れる学生に求める学力について、次のとおり定める。

[知識・技能]

- 高等学校における基本的な教科を理解し、短期大学で学んでいく上で必要な基礎的学力を有している人

[思考力・判断力・表現力]

- 基礎的コミュニケーション能力を持ち、自分の考えを的確に表現できる人

[関心・意欲・態度]

- 多様な視点から学び、その成果を地域のために役立てる意欲のある人

#### 保育学科 アドミッションポリシー

保育学科では、教育研究上の目的、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、受け入れる学生に求める学力について、次のとおり定める。

[知識・技能]

- 短期大学で学んでいく上で必要な基礎的な学力を有している人

[思考力・判断力・表現力]

- 課題の内容を理解し、自分の考えを的確に言葉や文章によって伝えることができる人

[関心・意欲・態度]

- 保育者として、他者と協調しながら社会に貢献していこうとする強い意欲を有している人

#### 総合文化学科 アドミッションポリシー

総合文化学科では、教育研究上の目的、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、受け入れる学生に求める学力について、次のとおり定める。

[知識・技能]

- 他者とコミュニケーションするために必要とされる国語と英語の基礎的な技能を有している人

[思考力・判断力・表現力]

- 短期大学で主体的に考えを進めていくために必要な思考力・判断力・表現力を有している人

[関心・意欲・態度]

- 日本と海外諸地域における文化と社会に関する様々な事象に対して興味・関心を有している人

- 地域が抱える社会的・文化的諸課題を共感をもって理解し、その解決に向けて地域の多様な人びとと協働する意欲と態度を有している人

### Ⅲ 募集人員

学科	入学定員	募集人員					
		一般入試 〈注1〉	推薦入試		社会人 (・学士) 入試 〈注4〉	帰国子女入試	私費外国人 留学生入試
			県内高等 学校推薦 〈注2〉	自己推薦 〈注3〉			
保育学科	40名	20名	15名	5名	1名以内	1名以内	1名以内
総合文化 学科	40名	20名	15名	5名	若干名	若干名	1名以内

注1 「一般入試」の募集人員には、「社会人（・学士）入試」、「帰国子女入試」及び「私費外国人留学生入試」の募集人員を含みます。

注2 「推薦入試（県内高等学校推薦）」へ推薦できる人数は、島根県内高等学校等から各校2名以内とします。

注3 「推薦入試（自己推薦）」は、県内外の高等学校等の生徒を対象とします。

注4 保育学科にあつては「社会人・学士入試」、総合文化学科にあつては「社会人入試」とします。

### Ⅳ 入学者選抜試験実施内容

#### 1 一般入試

##### (1) 募集人員

保育学科	20名
総合文化学科	20名
計	40名

(注) 募集人員には、社会人（・学士）入試、帰国子女入試及び私費外国人留学生入試の募集人員を含みます。

##### (2) 出願要件

次の各号のいずれかに該当する者として、保育学科にあつては、平成30年度大学入試センター試験の教科・科目のうち、本学が定める教科・科目のすべてを受験した者として、

- 1) 高等学校もしくは中等教育学校の後期課程を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者
- 2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成30年3月に修了見込みの者
- 3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各項目のいずれかに該当する者及び平成30年3月31日までにこれに該当する見込みの者
  - ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
  - ③専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に終了した者



- ④文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年 5 月 31 日文部省告示第 47 号）
- ⑤高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- ⑥本学の定めるところにより、個別の入学資格審査をもって、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成 30 年 3 月 31 日までに年齢満 18 歳に達するもの
- \*なお、学校教育法施行規則第 150 条第 7 号の規定（本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業したものと同等以上の学力があると認める場合）による出願については、事前に入学資格の審査を行います。下記期限（必着）までに入学資格認定申請書を提出してください。申請書様式は、島根県立大学短期大学部ホームページ（<http://matsuec.u-shimane.ac.jp>）からダウンロードできます。

**【保育学科】**

- 大学入試センター試験の出願受付前に入学資格認定書の交付を受けようとする場合  
平成 29 年 8 月 28 日（月）まで（必着）
- 上記以外の場合  
平成 30 年 1 月 19 日（金）まで（必着）

**【総合文化学科】**

平成 29 年 12 月 7 日（木）まで（必着）

**（3）選抜方法等**

**① 選抜方法**

合格者の決定は、学力試験及び調査書を総合して行います。

（総合文化学科は、面接資料として、「志願理由書」の提出を求めます。）

学力試験は、保育学科では大学入試センター試験及び個別学力試験とし、総合文化学科では個別学力試験のみとします。

**【保育学科】**

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目		個別学力 試験科目	備考
教科	科目選択方法		
国語	「国語」（近代以降の文章）	小論文	/
外国語	「英語」（リスニングテストを課さない）		

**【総合文化学科】**

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目		個別学力 試験科目	備考
教科	科目選択方法		
/		・総合問題 （国語・英語） ・面接	・「国語」は近代以降の文章 ・面接資料として「志願理由書」の提出を求める

## ② 配点

### 【保育学科】

学科・日程	大学入試センター試験		個別学力試験	合計
	国語	外国語	小論文	
保育学科	100	100	100	300

備考1 調査書は、総合判定の資料にします。

備考2 大学入試センター試験は、リスニングテストを除く外国語（英語）の得点を100点満点に換算して利用します。

### 【総合文化学科】

学科・日程	大学入試センター試験	個別学力試験		合計
		総合問題	面接 (志願理由書)	
総合文化学科		200	100	300

備考 調査書は、総合判定の資料にします。

- (4) 出願期間 平成30年1月15日（月）から1月19日（金）まで（締切日当日消印有効）
- (5) 個別学力試験の期日 平成30年2月10日（土）
- (6) 個別学力試験の会場 島根県立大学短期大学部松江キャンパス（島根県松江市浜乃木7丁目24番地2号）
- (7) 合格発表 平成30年2月23日（金）
- (8) 入学手続期間 平成30年2月26日（月）から3月9日（金）まで（必着）
- (9) 追加合格  
募集人員に欠員が生じた場合は、追加合格又は2次募集を行うことがあります。

## 2 推薦入試

### (1) 募集人員

保育学科（県内高等学校推薦）	15名
保育学科（自己推薦）	5名
総合文化学科（県内高等学校推薦）	15名
総合文化学科（自己推薦）	5名
計	40名

### (2) 出願要件

出願できる者は、次の出願要件Ⅰ及びⅡに該当し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者としてします。

学科	種別	出願要件Ⅰ	出願要件Ⅱ
保育 学科	県内高等 学校推薦	次のいずれかに該当する者であること ア 島根県内の高等学校を平成30年3月卒業見込みの者 イ 島根県内において通常の課程による12年の学校教育を平成30年3月修了見込みの者	次のすべてに該当する者であること ア 人物・学業成績ともに優秀で、在学学校長が責任をもって推薦できる者 イ 調査書の全体の評定平均値が3.8以上の者
	自己推薦	次のいずれかに該当する者であること ア 高等学校もしくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者 イ 通常の課程による12年の学校教育を平成30年3月修了見込みの者	調査書の全体の評定平均値が3.7以上の者
総合文化 学科	県内高等 学校推薦	次のいずれかに該当する者であること ア 島根県内の高等学校を平成30年3月卒業見込みの者 イ 島根県内において通常の課程による12年の学校教育を平成30年3月修了見込みの者	次のすべてに該当する者であること ア 人物・学業成績ともに優秀で、在学学校長が責任をもって推薦できる者 イ 調査書の全体の評定平均値が3.5以上の者
	自己推薦	次のいずれかに該当する者であること ア 高等学校もしくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者 イ 通常の課程による12年の学校教育を平成30年3月修了見込みの者	調査書の全体の評定平均値が3.5以上の者

### (3) 推薦枠

「推薦入試（県内高等学校推薦）」へ推薦できる人数は、島根県内の高等学校又は特別支援学校高等部から各校2名以内とします。この場合、本校、分校はそれぞれ1校として扱い、併設の定時制課程、通信制課程もそれぞれ1校として扱います。

### (4) 選抜方法等

#### ① 選抜方法

##### 【保育学科】

##### ア 県内高等学校推薦

- ・小論文、面接、調査書により選考を行い、可否を判定します。  
(面接資料として、「志願理由書」の提出を求めます。)

イ 自己推薦

- ・小論文、面接、調査書により選考を行い、可否を判定します。  
(面接資料として、「志願理由書」の提出を求めます。)

【総合文化学科】

ア 県内高等学校推薦

- ・小論文、面接、推薦書、調査書により選考を行い、可否を判定します。  
(面接資料として、「志願理由書」の提出を求めます。)

イ 自己推薦

- ・小論文、面接、自己推薦書により選考を行い、可否を判定します。  
(面接資料として、「調査書」の提出を求めます。)

② 配点

【保育学科】

ア 県内高等学校推薦

個別学力試験		書類審査		合計
小論文	面接(志願理由書)	調査書		
40	50	10		100

イ 自己推薦

個別学力試験		書類審査		合計
小論文	面接(志願理由書)	調査書		
40	50	10		100

【総合文化学科】

ア 県内高等学校推薦

個別学力試験		書類審査		合計
小論文	面接(志願理由書)	推薦書	調査書	
40	40	20		100

イ 自己推薦

個別学力試験		書類審査		合計
小論文	面接(調査書)	自己推薦書		
40	40	20		100

(5) 出願期間 平成29年10月16日(月)から10月20日(金)まで(締切日当日消印有効)

(6) 個別学力試験の期日

学科	種別	試験日
保育学科	県内高等学校推薦	平成29年11月3日(金)
	自己推薦	
総合文化学科	県内高等学校推薦	
	自己推薦	

(7) 個別学力試験の会場 島根県立大学短期大学部松江キャンパス (島根県松江市浜乃木7丁目24番地2号)

(8) 合格発表

学科	種別	合格発表
保育学科	県内高等学校推薦	平成29年11月17日(金)
	自己推薦	
総合文化学科	県内高等学校推薦	
	自己推薦	

(9) 入学手続期間 平成29年11月20日(月)から11月24日(金)まで(必着)

### 3 社会人・学士入試(保育学科)、社会人入試(総合文化学科)

(1) 募集人員

保育学科 1名以内  
 総合文化学科 若干名

(2) 出願要件

学科	出願要件Ⅰ	出願要件Ⅱ
保育学科 (社会人・学士入試)	次のいずれかに該当する者であること ア 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 ウ 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 エ 4年制大学を卒業した者又は平成30年3月卒業見込みの者	ア～ウにおいては、平成30年4月1日現在、年齢満23歳に達し、社会経験が5年以上あること 定時制、夜間、通信制以外の学校の在学期間は社会経験期間に含まない
総合文化学科 (社会人入試)	次のいずれかに該当する者であること ア 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 ウ 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者	平成30年4月1日現在、年齢満23歳に達し、社会人経験が5年以上あること ただし、定時制、夜間、通信制以外の学校の在学期間は社会経験期間に含まない

(注) 学校教育法施行規則第150条第7号の規定による出願については、事前に入学資格の審査を行

います。平成 29 年 9 月 21 日（木）（必着）までに入学資格認定申請書を提出してください。  
申請書様式は、島根県立大学短期大学部ホームページ（<http://matsuec.u-shimane.ac.jp>）からダウンロードできます。

### （3）選抜方法等

#### ① 選抜方法

保育学科は、小論文、面接、成績証明書（成績証明書が提出できない場合は、「学習計画書」）を総合して行います。（面接の参考資料として、志願理由書の提出を求めます。）  
総合文化学科は、小論文、面接、志願理由書を総合して行います。

#### ② 配点

##### 【保育学科（社会人・学士入試）】

個別学力試験		書類審査	合計
小論文	面接（志願理由書）	成績証明書（注）	
40	50	10	100

注 成績証明書は最終学歴のものとしします。（成績証明書が提出できない場合は、「学習計画書」を提出するものとする。）

##### 【総合文化学科（社会人入試）】

個別学力試験		書類審査	合計
小論文	面接	志願理由書	
40	40	20	100

（4）出願期間 平成 29 年 10 月 16 日（月）から 10 月 20 日（金）まで（締切日当日消印有効）

（5）個別学力試験の期日 平成 29 年 11 月 3 日（金）

（6）個別学力試験の会場 島根県立大学短期大学部松江キャンパス（島根県松江市浜乃木 7 丁目 2 4 番地 2 号）

（7）合格発表 平成 29 年 11 月 17 日（金）

（8）入学手続期間 平成 29 年 11 月 20 日（月）から 11 月 24 日（金）まで（必着）

## 4 帰国子女入試

### （1）募集人員

保育学科 1 名以内  
総合文化学科 若干名

### （2）出願要件

日本国籍を有し、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けた者で、平成 30 年 4 月 1 日現在、年齢満 23 歳未満の者で次の各号のいずれかに該当するものとしします。

1) 外国において、学校教育における 12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を卒業（修了）した者、又は平成 30 年 3 月 31 日までに卒業（修了）見込みの者

ただし、外国において最終の学年を含めて 2 年以上継続して学校教育を受けている者に限る。なお、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在

外教育施設の当該課程に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けた者とはみなさない。

- 2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、平成30年3月31日までに年齢満18歳に達する者
- 3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、平成30年3月31日までに年齢満18歳に達する者
- 4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、平成30年3月31日までに年齢満18歳に達する者

### (3) 選抜方法等

#### ① 選抜方法

保育学科は、小論文、面接、成績証明書を総合して行います。  
(面接の参考資料として、志願理由書の提出を求めます。)

総合文化学科は、小論文、面接、成績証明書及び志願理由書を総合して行います。

#### ② 配点

##### 【保育学科】

個別学力試験		書類審査		合計
小論文	面接 (志願理由書)	成績証明書(注)		
40	50	10		100

注 成績証明書は、最終学歴のものとする。

##### 【総合文化学科】

個別学力試験		書類審査		合計
小論文	面接	成績証明書(注)	志願理由書	
40	40	20		100

注 成績証明書は、最終学歴のものとする。

- (4) 出願期間 平成29年10月16日(月)から10月20日(金)まで(締切日当日消印有効)
- (5) 個別学力試験の期日 平成29年11月3日(金)
- (6) 個別学力試験の会場 島根県立大学短期大学部松江キャンパス(島根県松江市浜乃木7丁目2番地2号)
- (7) 合格発表 平成29年11月17日(金)
- (8) 入学手続期間 平成29年11月20日(月)から11月24日(金)まで(必着)

## 5 私費外国人留学生入試

### (1) 募集人員

保育学科	1名以内
総合文化学科	1名以内

### (2) 出願要件

日本国籍を有しない者で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「平成28年度日本留学試験」の第2回（平成28年11月実施の試験）又は「平成29年度日本留学試験」の第1回（平成29年6月実施の試験）を受験し、かつ、出入国管理及び難民認定法別表第一の四に定める在留資格「留学」を有する者、又は取得できる見込みの者のうち、次のいずれかに該当するものとします。

- 1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- 2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、平成30年3月31日までに年齢満18歳に達する者
- 3) ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、平成30年3月31日までに年齢満18歳に達する者
- 4) フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、平成30年3月31日までに年齢満18歳に達する者

### (3) 選抜方法等

#### ① 選抜方法

合格者の決定は、日本留学試験〔受験指定科目は日本語（記述を含む）、総合科目〕、小論文、面接（出題言語は日本語）並びに成績証明書を総合して行います。  
（面接の参考資料として、志願理由書の提出を求めます。）

#### ② 配点

学科	日本留学試験（注1）		個別学力試験		書類審査	合計
	日本語（記述を含む）	総合科目	小論文	面接（志願理由書）	成績証明書（注2）	
保育学科	30	20	40	50	10	150
総合文化学科	30	20	30	50	20	150

注1 日本留学試験の受験指定科目は、「日本語（記述を含む）」・「総合科目」を課す。出題言語は日本語とする。

注2 成績証明書は、最終学歴のものとする。

(4) 出願期間 平成29年10月16日（月）から10月20日（金）まで（締切日当日消印有効）

(5) 個別学力試験の期日 平成29年11月3日（金）

(6) 個別学力試験の会場 島根県立大学短期大学部松江キャンパス（島根県松江市浜乃木7丁目24番地2号）

(7) 合格発表 平成29年11月17日（金）

(8) 入学手続期間 平成29年11月20日（月）から11月24日（金）まで（必着）



## V 障がいのある入試志願者の事前相談

本学に入学を志願する者で、身体に障がい等（視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱、発達障がい、その他）があり、受験上及び修学上の配慮が必要な場合は、以下により相談してください。

なお、本学では身体に障がい等があり、受験上および修学上の配慮を希望する者を支援する規程を設け、その障がい等に応じて十分に教育が受けられる体制を整えています。

### 1 相談の方法

相談書（様式任意）に加え、医師の診断書及び身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳等を有する者は、その写しを添えて提出してください。必要な場合には、本学において志願者又はその立場を代弁し得る在学学校関係者等との面談等を行います。

なお、相談書は次の事項を記載した文書とし、原則として在学（出身）学校等を経由して提出するものとします。

- (1) 入学志願者氏名、フリガナ、性別
- (2) 志望学科、選抜区分（日程）
- (3) 障がいの種類、程度
- (4) 受験上の配慮を希望する事項
- (5) 修学上の配慮を希望する事項
- (6) 在学（出身）学校でとられていた配慮
- (7) 日常生活の状況

### 2 相談書の提出期限

	推薦入試（県内高等学校推薦、自己推薦）、社会人（・学士） 入試、帰国子女入試、私費外国人留学生入試の場合	一般入試の場合
島根県立大学 人間文化学部 島根県立大学 短期大学部	平成 29 年 9 月 19 日（火）まで	平成 30 年 1 月 19 日（金）まで

### 3 相談書の提出先

島根県立大学短期大学部松江キャンパス 教務学生課  
〒690-0044 島根県松江市浜乃木7丁目24番2号

## VI 平成 29 年度島根県立大学短期大学部入学者選抜結果

※平成 29 年 4 月時点 ※健康栄養学科は出雲キャンパスへ移転するため選抜結果の掲載は省略

### 1・学科別選抜結果

#### 保育学科

	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	手続き者数	手続後辞退者数	追加合格者数	入学者数	志願倍率	実質倍率
推薦入学	15	19	19	14	14	0	0	14	1.27	1.36
自己推薦入学	7	32	32	9	9	0	0	9	4.57	3.56
一般選抜	28	60	52	40	30	3	2	29	2.14	1.30
合計	50	111	103	63	53	3	2	52	2.22	1.63

社会人特別選抜、帰国子女特別選抜、私費外国人留学生特別選抜は志願者無し

#### 総合文化学科

	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	手続き者数	手続後辞退者数	追加合格者数	入学者数	志願倍率	実質倍率	
推薦入学	40	48	48	43	43	0	0	43	1.20	1.12	
自己推薦入学	30	42	42	30	30	0	0	30	1.40	1.40	
一般選抜	I 日程	35	174	102	62	47	11	0	36	4.97	1.65
	II 日程	35	115	114	71	61	13	0	48	3.29	1.61
合計	140	379	306	206	181	24	0	157	2.71	1.49	

社会人特別選抜、帰国子女特別選抜、私費外国人留学生特別選抜は志願者無し

### 2. 出身地別入学者数

	保育学科	総合文化学科
富山県	1	
石川県		1
長野県		1
岐阜県		1
滋賀県		1
京都府	1	2
兵庫県		4
鳥取県	12	24
島根県	35	109
岡山県		2
広島県	2	6
山口県		3
徳島県		1
愛媛県	1	
高知県		1
大分県		1
合計	52	157

# 平成30年度入学者選抜試験日程一覧

島根県立大学 人間文化学部			大学入試 センター試験	出願期間	個別試験	合格発表	入学手続期間
一般入試	前期日程	保育教育学科 地域文化学科	平成30年 1月13日 1月14日	平成30年 1月22日 ～1月31日 (消印有効)	平成30年 2月25日・ 26日	平成30年3月5日	平成30年3月6日 ～3月15日(必着)
	後期日程	地域文化学科					
推薦入試	県内高等学校推薦	保育教育学科	平成30年 1月13日 1月14日	平成29年 11月20日～ 11月24日 (消印有効)	平成29年 12月9日	平成30年2月7日	平成30年2月8日 ～2月14日(必着)
	自己推薦	保育教育学科 地域文化学科				一次結果発表 平成29年12月22日 最終合否発表 平成30年2月7日	
社会人・学士入試		保育教育学科 地域文化学科	平成30年 1月13日 1月14日	平成29年 11月20日～ 11月24日 (消印有効)	平成29年 12月9日	平成29年12月22日(金)	平成29年12月25日～ 12月29日(必着)
帰国子女入試		保育教育学科 地域文化学科					
私費外国人 留学生入試		保育教育学科 地域文化学科					

島根県立大学 短期大学部			大学入試 センター試験	出願期間	個別試験	合格発表	入学手続期間
一般入試	保育学科		平成30年 1月13日 1月14日	平成30年 1月15日 ～1月19日 (消印有効)	平成30年 2月10日	平成30年2月23日	平成30年2月26日 ～3月9日(必着)
	総合文化学科						
推薦入試	県内 高等学校 推薦	保育学科 総合文化学科	平成30年 1月13日 1月14日	平成29年 10月16日～ 10月20日 (消印有効)	平成29年 11月3日(金祝)	平成29年11月17日	平成29年11月20日 ～11月24日(必着)
	自己推薦	保育学科 総合文化学科					
社会人(・学士) 入試		保育学科 総合文化学科	平成30年 1月13日 1月14日	平成29年 10月16日～ 10月20日 (消印有効)	平成29年 11月3日(金祝)	平成29年11月17日	平成29年11月20日 ～11月24日(必着)
帰国子女入試		保育学科 総合文化学科					
私費外国人 留学生入試		保育学科 総合文化学科					